

# 南方諸島の海底火山地形図について\*

海上保安庁水路部

水路部は海の基本図の整備を進めており、縮尺は1万分の1、5万分の1、20万分の1、及び50万分の1がある。このうち50万分の1の大陸棚の海の基本図は、調査を進めてはいるが刊行するには至っていない。

これまでの調査で、南方諸島には多くの海底火山の存在が明らかになってきた。これまでに調査した海底火山の地形図を掲載する。

縮尺50万分の1は次の3図である。

- 第1図 西七島海嶺北部
- 第2図 父島海底地形図
- 第3図 火山列島海底地形図

特に父島海底地形図に含まれる七曜海山列に属する海山については、山頂部を拡大して掲載した。

- 第4図 月曜海山海底地形図
- 第5図 火曜海山海底地形図
- 第6図 水曜海山海底地形図
- 第7図 木曜海山海底地形図
- 第8図 金曜海山海底地形図
- 第9図 土曜海山海底地形図
- 第10図 日曜海山海底地形図

また、最近群発地震が起きた震源に近い御蔵海山の海底地形と噴火口の断面を第11図に掲げた。縮尺は20万分の1である。

- 第11図 御蔵海山海底地形図

平成2年5月、自航式パイ・マンボウとその母船「昭洋」が調査した南日吉海山の海底地形は縮尺20万分の1であり第12図に掲げた。

- 第12図 南日吉海山海底地形図

---

\* Received 14 Dec., 1990

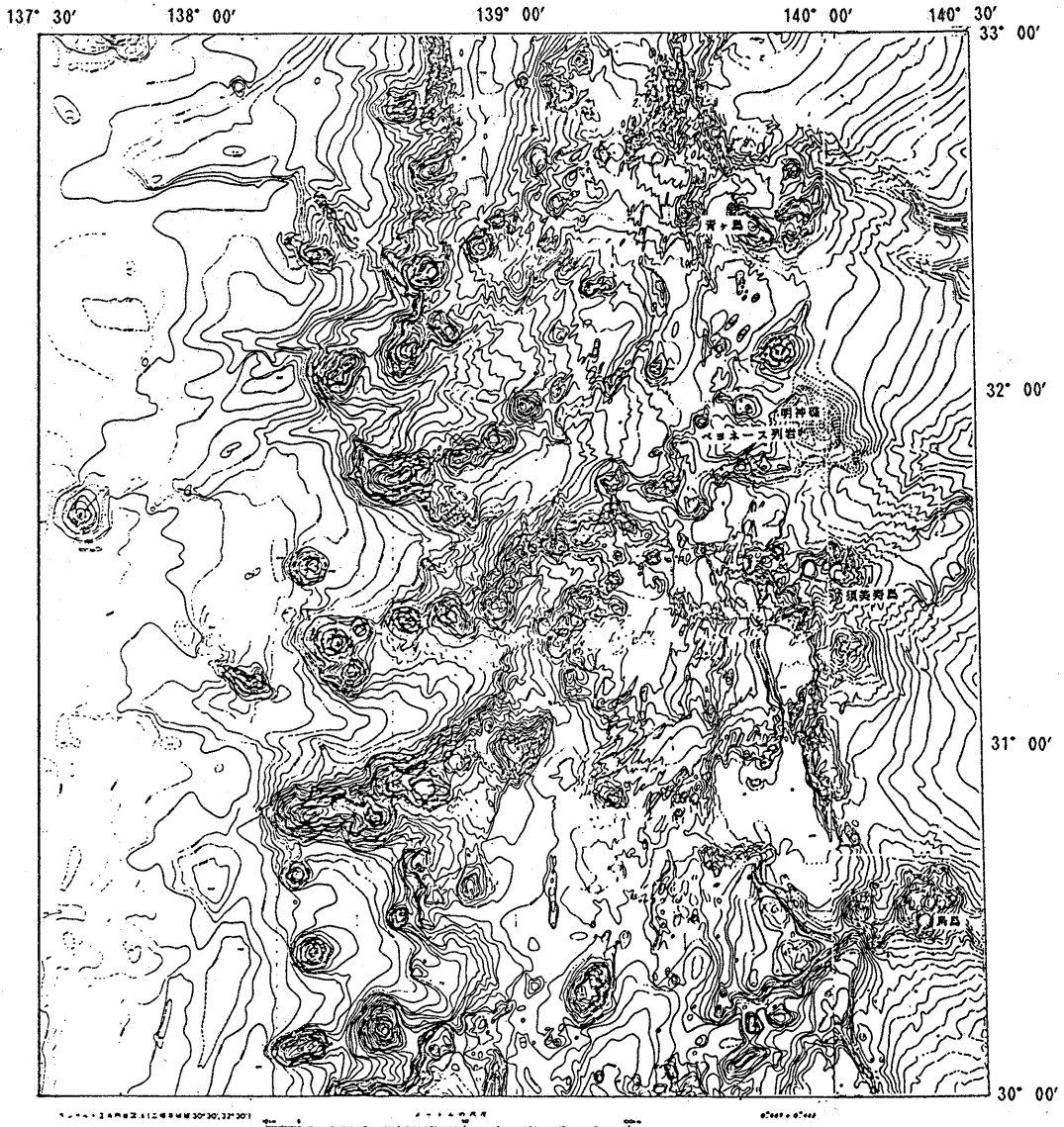
西七島海嶺北部海底地形図 (1/500,000)

平成元年4月~7月測量

測量船「拓洋」

等深線間隔 100m

破線区域は旧資料による



第 1 図 西七島海嶺北部海底地形図

Fig.1 Bathymetric Chart of Northern Part of Nisi-sitito Kairei (Ridge)

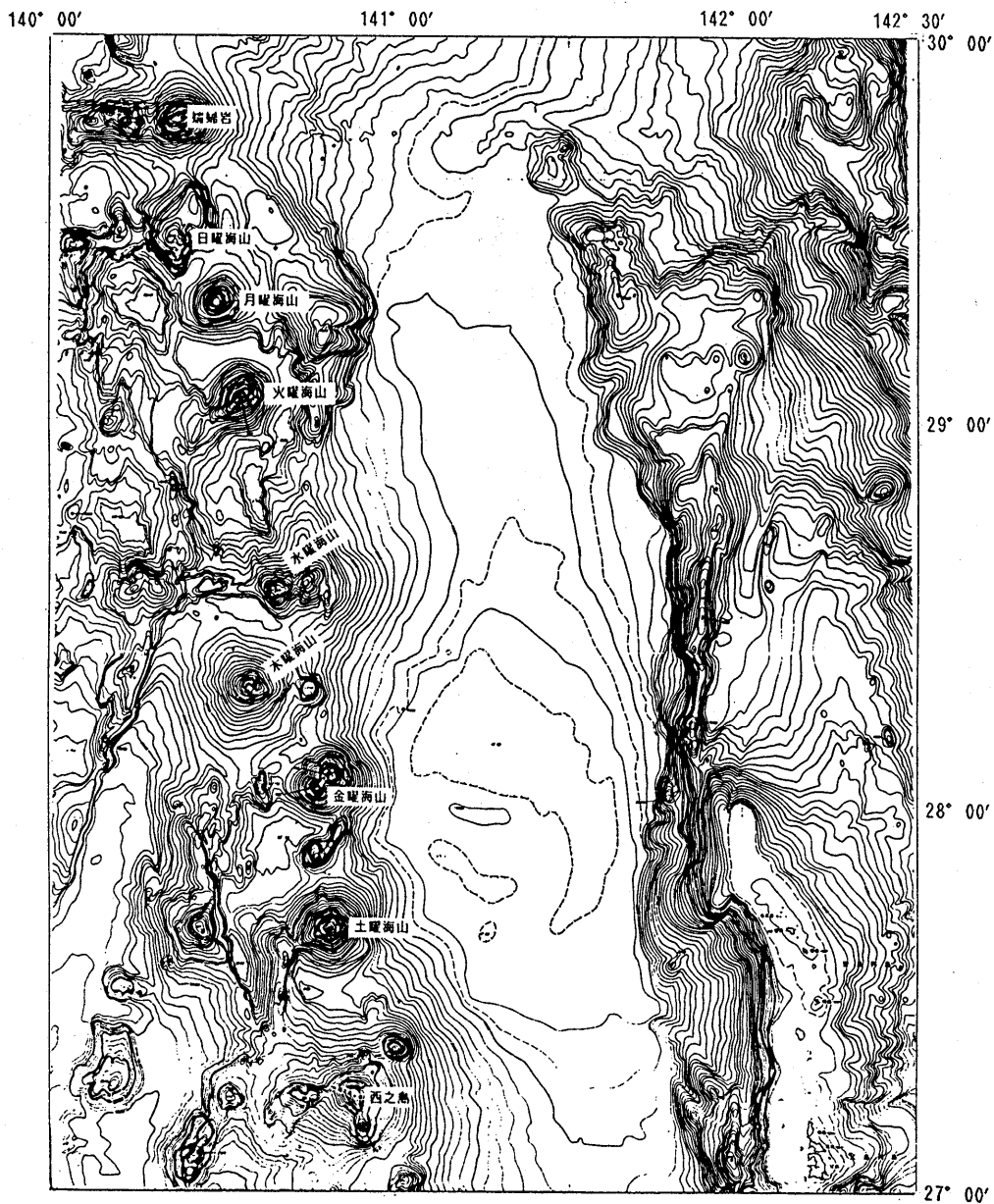
父島海底地形図 (1/500,000)

昭和63年12月~平成元年 1月測量

測量船「拓洋」

等深線間隔 100m

水深の一部は地質調査所の資料による



第2図 父島海底地形図

Fig.2 Bathymetric Chart of Titizima

火山列島海底地形図 ( 1 / 500,000 )

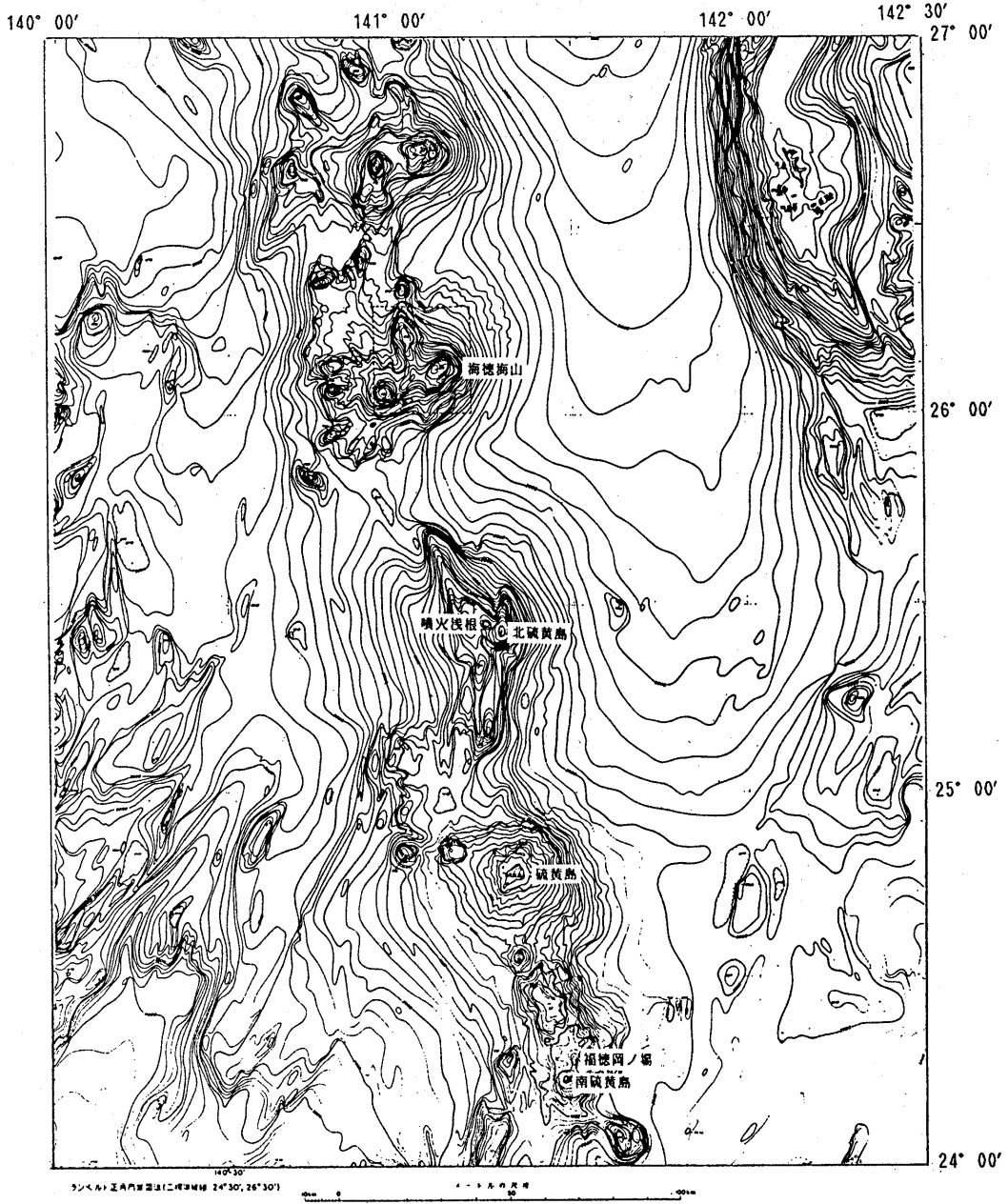
昭和60年11月～昭和61年 1月測量

測量船「拓洋」

等深線間隔 100m

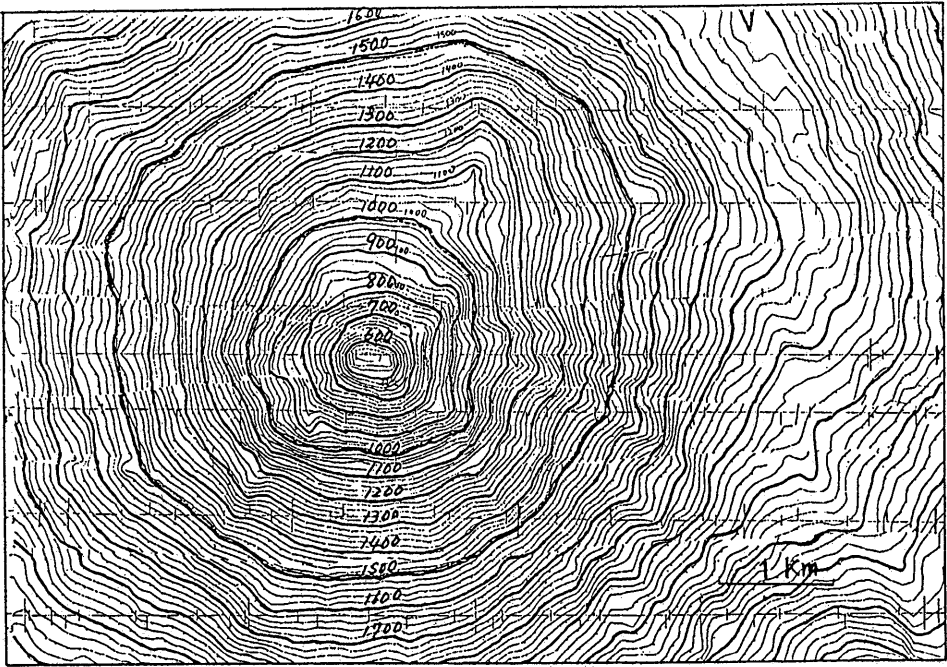
陸部は国土地理院の資料による

破綻区域は地質調査所の資料による



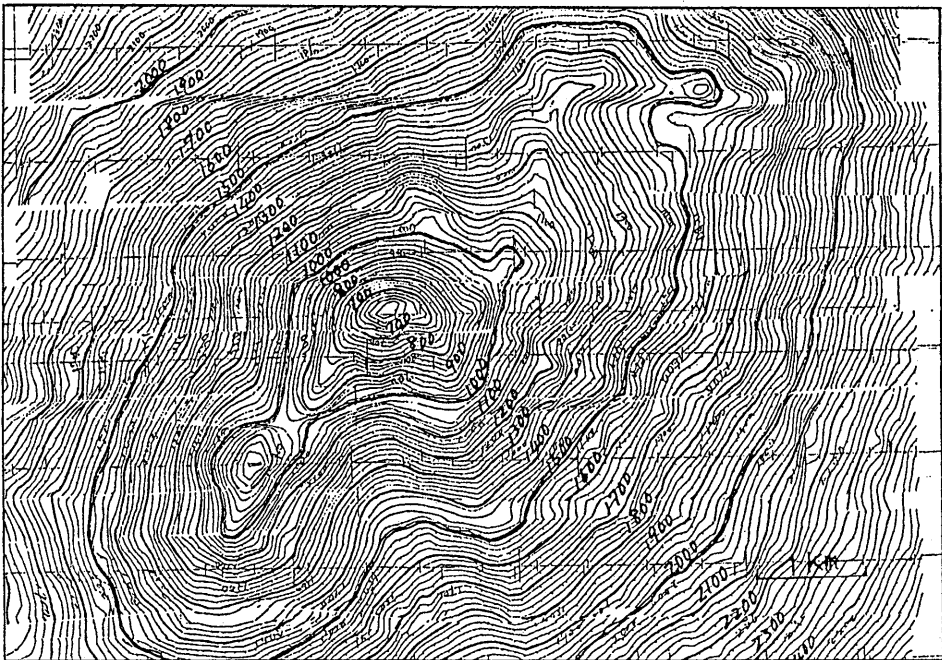
第 3 図 火山列島海底地形図

Fig. 3 Bathymetric Chart of Kazan Retto



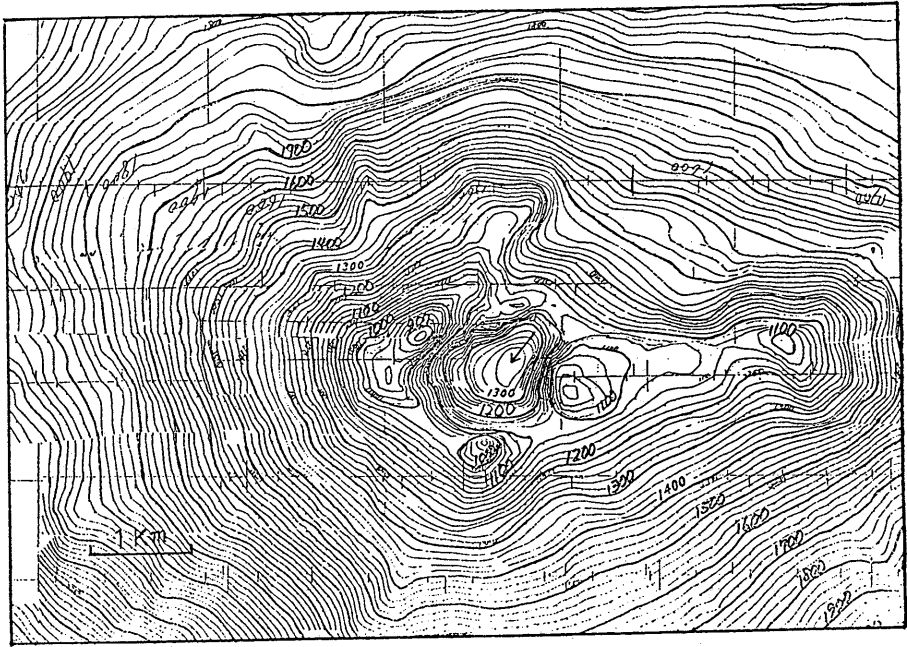
第 4 图 月曜海山海底地形图

Fig. 4 Bathymetric Chart of Getuyo Sea Mount



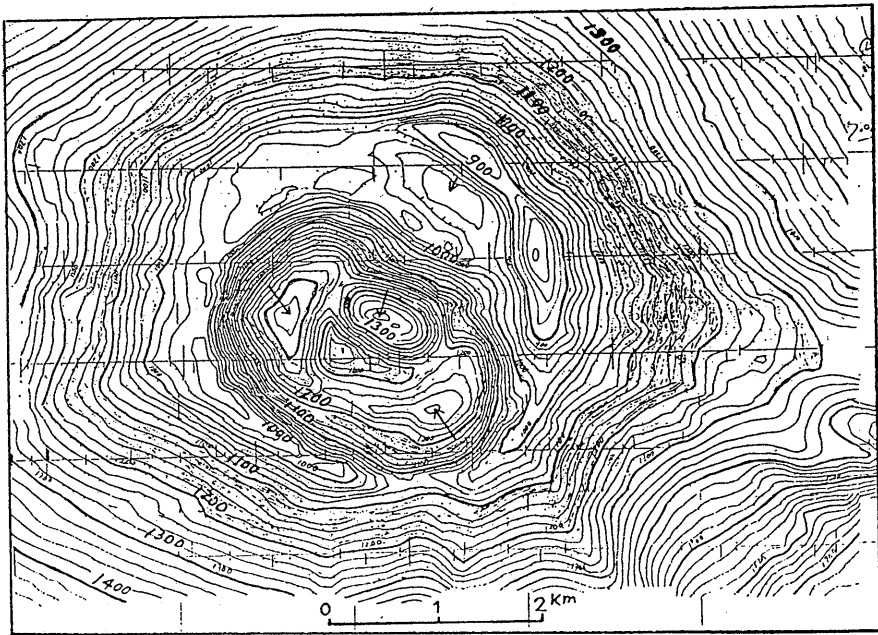
第 5 图 火曜海山海底地形图

Fig. 5 Bathymetric Chart of Kayo Sea Mount



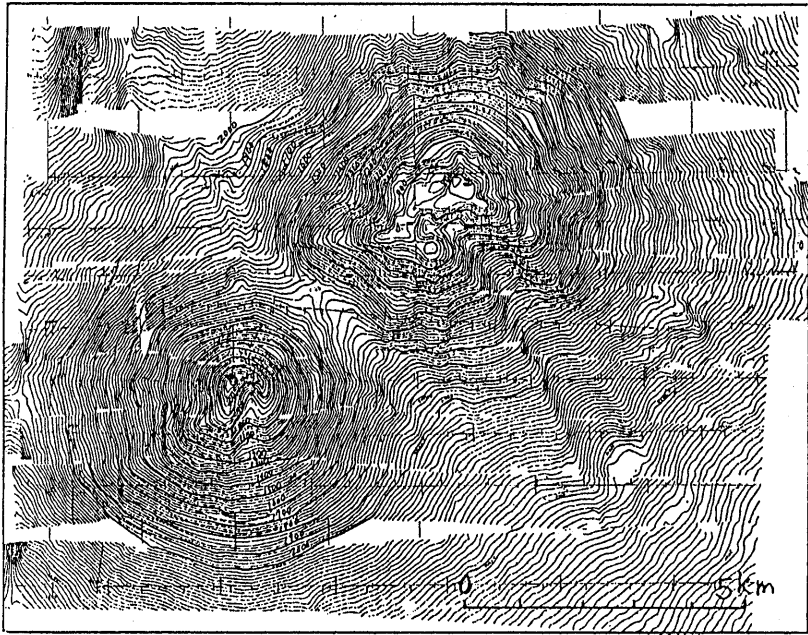
第 6 图 水曜海山海底地形图

Fig. 6 Bathymetric Chart of Suiyo Sea Mount



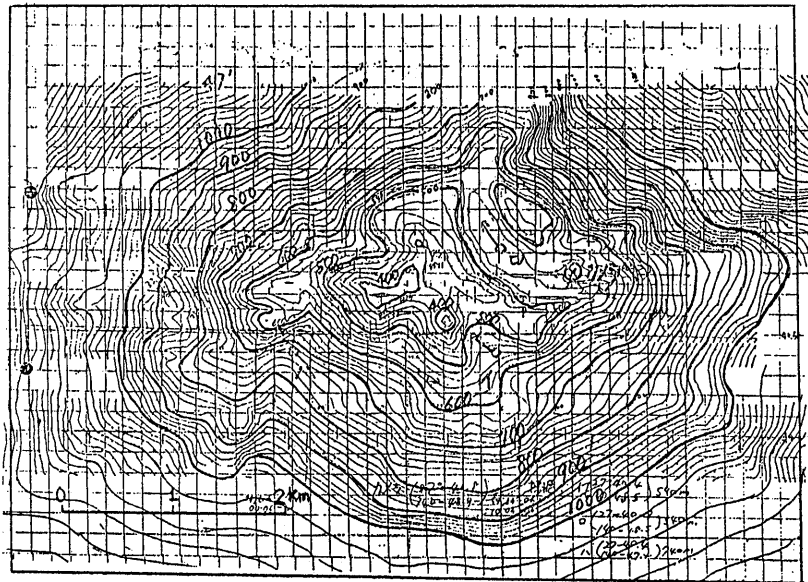
第 7 图 木曜海山海底地形图

Fig. 7 Bathymetric Chart of Mokuyo Sea Mount



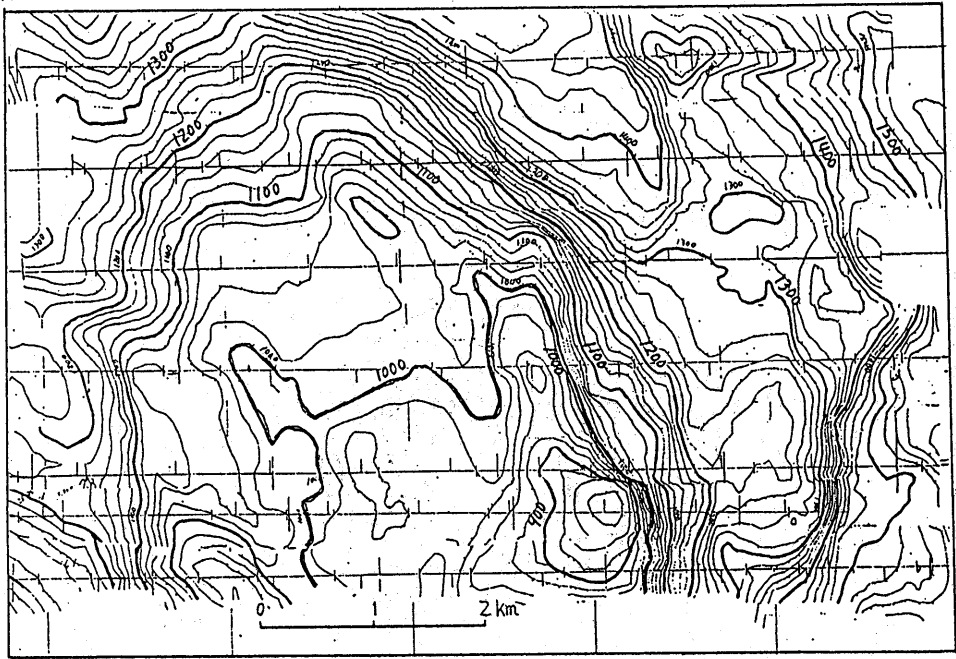
第 8 图 金曜海山海底地形图

Fig. 8 Bathymetric Chart of Kinyo Sea Mount



第 9 图 土曜海山海底地形图

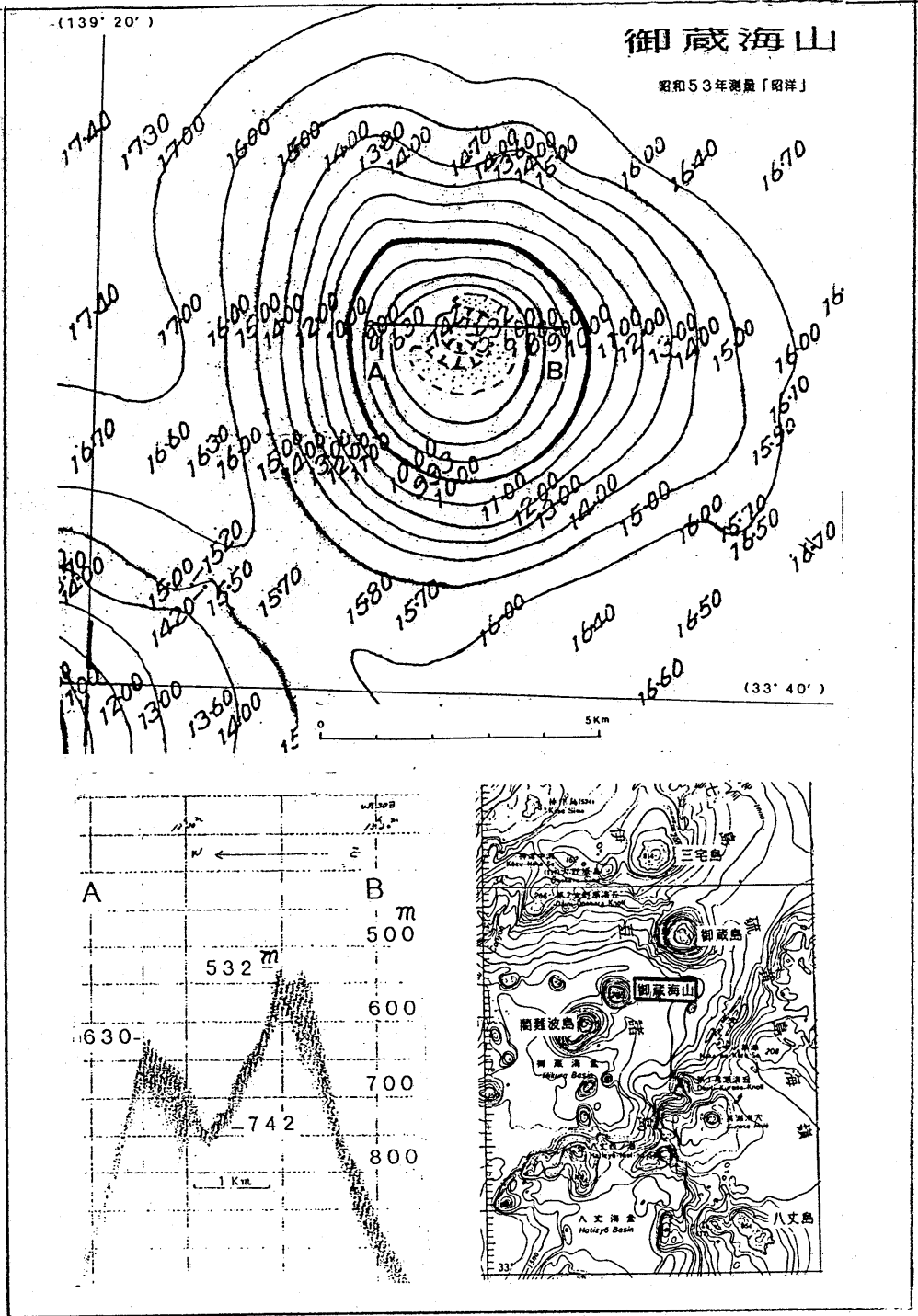
Fig. 9 Bathymetric Chart of Doyo Sea Mount



第10图 日曜海山海底地形图

Fig.10 Bathymetric Chart of Nitiyo Sea Mount

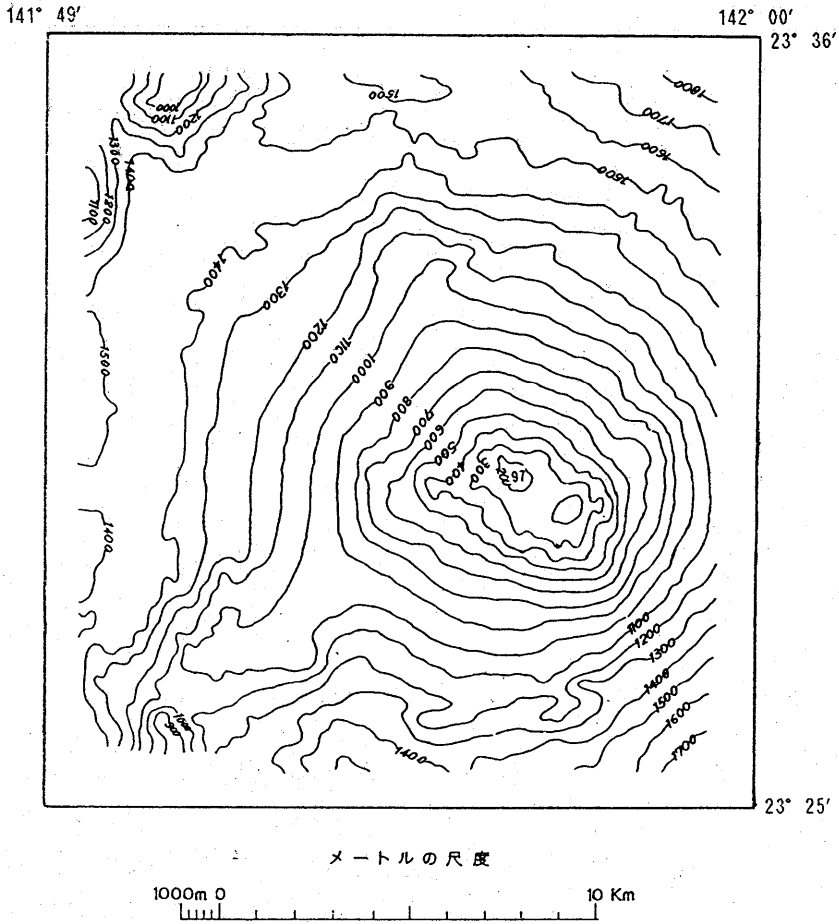




第 11 図 御蔵海山海底地形図

Fig.11 Bathymetric Chart of Mikura Sea Mount

南日吉海山海底地形図 (1/200,000 )  
 平成2年5月測量  
 測量船「昭洋」, 自航式パイ (マンボウ)  
 等深線間隔 100m



第12図 南日吉海山海底地形図  
 Fig.12 Bathymetric Chart of Minami-Hiyosi Sea Mount